

I. 研究業績

(1) 論文

A. 査読付き学術論文（総数 54 編）

- 1) 村上聖, 佐藤あゆみ, 小西秀和
セルロースエーテル混入による水中不分離性グラウト材の調合設計に関する実験的研究
日本建築学会技術報告集（掲載予定, 2023 年 10 月号）
- 2) 村上聖, 佐藤あゆみ, 武田浩二
エアミルク充填木質構成屋根パネルの雨音に対する遮音性能
日本建築学会技術報告集, Vol.29, No.72, pp.666-670, 2023
- 3) 村上聖, 李昊天, 佐藤あゆみ, 山内征一郎
CFRP ロッド・メッシュによる連続繊維補強コンクリート梁の終局強度
セメント・コンクリート論文集, Vol.76, pp.452-460, 2022 年
- 4) 李昊天, *佐藤あゆみ, 村上聖, 山内征一郎
CFRP ロッド埋設 UHPFRC 断面修復による RC 梁の曲げおよびせん断補強に関する FEM 解析
セメント・コンクリート論文集, Vol.76, pp.477-484, 2022 年
- 5) 佐藤あゆみ, 村上聖
接着系あと施工アンカーの最大耐力を支配する破壊機構に関する解析的研究
日本建築学会構造系論文集, Vol.87, No.802, pp. 1278-1287, 2022 年
- 6) 村上聖, 佐藤あゆみ, 武田浩二, 山内征一郎
CFRP ロッド埋設による木造梁の曲げ補強効果
日本建築学会技術報告集, Vol.28, No.69, pp. 580-584, 2022 年
- 7) 李昊天, *佐藤あゆみ, 村上聖, 山内征一郎
CFRP ロッド埋設 UHPFRC 断面増厚による RC 梁の破壊性状に関する FEM 解析
セメント・コンクリート論文集, Vol.75, pp. 324-331, 2022 年
- 8) 李昊天, *佐藤あゆみ, 村上聖, 山内征一郎
CFRP ロッド埋設断面修復を施した RC 梁の曲げおよびせん断補強効果
セメント・コンクリート論文集, Vol.75, pp. 317-323, 2022 年
- 9) 李昊天, *佐藤あゆみ, 村上聖, 方航大
常温硬化型 UHPFRC の強度に及ぼす繊維長の複合効果に関する実験的研究
セメント・コンクリート論文集, Vol.75, pp. 286-293, 2022 年
- 10) 村上聖, 李昊天, 佐藤あゆみ, 太田明良
せん断補強筋による横拘束効果が RC 梁のせん断終局強度に及ぼす影響
セメント・コンクリート論文集, Vol.75, 2022 年, pp. 462-467, 2022 年
- 11) 蓑田将優, 李昊天, *佐藤あゆみ, 村上聖
CFRP ロッド埋設 UHPFRC 断面増厚による RC 梁の曲げおよびせん断補強効果に関する

る実験的研究

セメント・コンクリート論文集, Vol.74, pp. 287-293, 2021 年

- 12) 久田真央, 村上聖, 佐藤あゆみ, 小西秀和
セルローズエーテル混入によるグラウト材の各種流動性、水中分離度および圧縮強度に関する実験的研究
セメント・コンクリート論文集, Vol.74, pp. 428-434, 2021 年
- 13) 村上聖, 武田浩二, 佐藤あゆみ, 浦野登志雄
鋼繊維補強 RC 梁の終局曲げ強度算定
セメント・コンクリート論文集, Vol.73, pp.318-324, 2020 年
- 14) 上村昌平, 村上聖, 佐藤あゆみ, 山内征一郎
CFRP ロッド・メッシュ埋設断面増厚工法による RC 梁の曲げおよびせん断補強に関する研究
セメント・コンクリート論文集, Vol.73, pp.348-354, 2020 年
- 15) Ayumi Satoh, Koji Takeda and Kiyoshi Murakami
FEM analysis on combined bond-cone fracture of a post-installed adhesive anchor filled with UHPFRC
Theoretical and Applied Fracture Mechanics, Vol.100, pp.46-54, 2019 (Impact Factor: 4.017)
- 16) 上村昌平, 村上聖, 佐藤あゆみ, 久部修弘
CFRP メッシュ埋設による RC 梁のせん断補強工法
セメント・コンクリート論文集, Vol.72, pp.307-313, 2019 年
- 17) 藤井山啓真, 村上聖, 武田浩二, 佐藤あゆみ
多機能 PCM 吹付塗装に関する実験的研究
セメント・コンクリート論文集, Vol.72, pp.425-430, 2019 年
- 18) 武田浩二, 佐藤あゆみ, 村上聖
木毛セメント板埋設型枠を有するコンクリートの挙動に関する研究
コンクリート工学年次論文集, Vol.40, No.1, pp.1953-1958, 2018 年
- 19) 村上由祐, 村上聖, 武田浩二, 佐藤あゆみ
グラウト材の各種機能性付与に関する実験的研究
セメント・コンクリート論文集, Vol.71, pp.564-570, 2018 年
- 20) 村上聖, 村上由祐, 武田浩二, 佐藤あゆみ
PCM 吹付塗装鉄筋を用いた RC 梁の曲げ性状に関する実験的研究
セメント・コンクリート論文集, Vol.71, pp.379-385, 2018 年
- 21) 坂上友紀, *佐藤あゆみ, 武田浩二, 村上聖
接着系あと施工アンカーのコーン状破壊モードにおける耐力算定方法
コンクリート構造物の補修, 補強, アップグレード論文報告集, 17 巻, pp.79-82, 2017 年
- 22) 佐藤あゆみ, 坂上友紀, 武田浩二, 村上聖
超高強度繊維補強コンクリートパネルを側面接着した RC 梁のせん断補強効果に関する

- る研究
コンクリート工学年次論文集, Vol.39, No.2, pp.1105-1110, 2017 年
- 23) 佐藤あゆみ, 坂上友紀, 御手洗駿, 武田浩二
接着系あと施工アンカーの引抜き性状に関する有限要素解析
セメント・コンクリート論文集, Vol.70, pp.526-532, 2017 年
- 24) Ayumi Satoh and Kanji Yamada
FEM simulation of tension struts on adhesion performance of mortar–repair interface
Engineering Fracture Mechanics, Vol.167, pp.84-100, 2016 (Impact Factor: 4.406)
- 25) 佐藤あゆみ, 御手洗駿, 武田浩二, 村上聖
超高強度繊維補強コンクリート埋設型枠を用いた RC 梁の曲げ性状に関する研究
コンクリート工学年次論文集, Vol.38, No.1, pp.2361-2366, 2016 年
- 26) 山口信, 村上聖, 武田浩二, 佐藤あゆみ
合成繊維を用いたスラリー充填繊維コンクリートの基礎的力学特性に関する実験的研究
セメント・コンクリート論文集, Vol.69, pp.604-610, 2016 年
- 27) 村上聖, 武田浩二, 山口信, 佐藤あゆみ
新素材繊維補強コンクリートの耐熱性能に関する実験的研究
セメント・コンクリート論文集, Vol.69, pp.596-603, 2016 年
- 28) 佐藤あゆみ, 武田浩二, 山口 信, 池崎智美, 村上聖
超高強度繊維補強コンクリートを充填材とした接着系あと施工アンカーの引抜き性状
コンクリート構造物の補修, 補強, アップグレード論文報告集, 15 巻, pp.429-434, 2015 年
- 29) 山口信, 安部匠, 村上聖, 武田浩二, 佐藤あゆみ
耐爆性能に優れる繊維補強セメント系複合材料の高速飛翔体衝突に対する耐衝撃性
コンクリート構造物の補修, 補強, アップグレード論文報告集, 15 巻, pp.423-428, 2015 年
- 30) 山口信, 村上聖, 武田浩二, 佐藤あゆみ, 三井宣之,
スラリー充填繊維コンクリート (SIFCON) の接触爆発に対する耐爆性能
日本建築学会構造系論文集, Vol.80, No.718, pp.2033-2043, 2015 年
- 31) 村上聖, 武田浩二, 山口信, 佐藤あゆみ
保水性を付与した廃ガラス発泡骨材ポーラスコンクリートの緑化基盤材への適用
セメント・コンクリート論文集, Vol.68, pp.516-522, 2015 年
- 32) 山口信, 村上聖, 武田浩二, 佐藤あゆみ, 三井宣之, 久部修弘
補強量の違いが耐爆補強効果に及ぼす影響—連続繊維補強材を用いた鉄筋コンクリート版の耐爆補強に関する実験的研究—
日本建築学会構造系論文集, 第 79 巻, 第 702 号, pp.1203-1213, 2014 年
- 33) 佐藤あゆみ, 山田寛次, 石山智

- コンクリートの破面解析に用いる主要特徴量に関する実験的検討
日本建築学会構造系論文集, 第 79 巻, 第 698 号, pp.437-444, 2014 年
- 34) 佐藤あゆみ, 村上聖, 武田浩二, 山口信
CFRP メッシュ筋の一軸引張特性とそれで曲げ補強した鉄筋コンクリート梁の曲げ破壊挙動
コンクリート工学年次論文報告集, Vol.36, No.1, pp.2194-2199, 2014 年
- 35) 田中僚, *佐藤あゆみ, 浅野幸男, 六郷恵哲
小型棒状試験片を後成形したダンベル型供試体による各種断面形状の HPFRCC と UFC の引張性能の評価
コンクリート工学年次論文報告集, Vol.36, No.1, pp.298-303, 2014 年
- 36) 新家一秀, *佐藤あゆみ, 林承燦, 六郷恵哲
ダンベル型供試体を用いた一軸引張試験によるコンクリート U カット補修部のひび割れ挙動の評価
コンクリート工学年次論文報告集, Vol.36, No.1, pp.1888-1893, 2014 年
- 37) 佐藤美穂, *佐藤あゆみ, 山田寛次
破面解析によるポリマーセメントモルタルとコンクリートとの付着力学特性値向上の検討
コンクリート工学年次論文報告集, Vol.36, No.1, pp.1870-1875, 2014 年
- 38) 山口信, 村上聖, 武田浩二, 佐藤あゆみ
スラリー充填繊維コンクリート SIFCON の調合および耐爆性能
コンクリート工学年次論文報告集, Vol.36, No.2, pp.511-516, 2014 年
- 39) 佐藤あゆみ, 新家一秀, 内田裕市, 村上聖, 六郷恵哲
ひび割れ部の補修方法を変えたモルタル引張試験片の有限要素解析
コンクリート構造物の補修, 補強, アップグレード論文報告集, 14 巻, pp.157-164, 2014 年
- 40) 山口信, 村上聖, 武田浩二, 佐藤あゆみ, 久部修弘
連続繊維シート of 鉄筋コンクリート版に対する耐爆補強効果
コンクリート構造物の補修, 補強, アップグレード論文報告集, Vol.14, pp.425-432, 2014 年
- 41) Ayumi Satoh, Kanji Yamada and Yasuji Shinohara
Simulation of Adhesion Performance of Mortar-Mortar Interface with Varied Fractographic Features
Key Engineering Materials, Vol.577-578, pp.357-360, 2013 (Impact Factor: 0.437)
- 42) Ayumi Satoh, Kanji Yamada and Satoru Ishiyama
Simplified two-dimensional mesoscopic model for evaluating mechanical properties and crack paths near interfaces in concrete
Engineering Fracture Mechanics, Vol.108, pp.222-237, 2013 (Impact Factor: 4.406)

- 43) 田代恭平, *佐藤あゆみ, 新家一秀, 六郷恵哲
凍害を受けたコンクリートを対象とした再劣化しにくい補修方法の提案
コンクリート工学年次論文報告集, Vol.35, No.1, pp.907-912, 2013 年
- 44) 佐藤あゆみ, 山田寛次, 石山智
有限要素解析に用いるコンクリートの粗骨材機能を明確化した二次元メゾモデルの提案
コンクリート工学年次論文報告集, Vol.35, No.2, pp.79-84, 2013 年
- 45) 佐藤あゆみ, 山田寛次, 石山智
EPMA 分析に基づくコンクリートの鉛直打継ぎの界面処理に関する考察
セメント・コンクリート論文集, No.66, pp.251-258, 2013 年
- 46) 新家一秀, *佐藤あゆみ, 浅野幸男, 小林孝一, 六郷恵哲
コンクリート用表面被覆材を対象としたダンベル型供試体を用いたゼロスパン一軸引張試験方法の提案
コンクリート構造物の補修, 補強, アップグレード論文報告集, 12 巻, pp.395-400, 2012 年
- 47) 佐藤あゆみ, 山田寛次, 石山智
嵌合密度関数とラチスモデルによる骨材周り遷移帯の破壊に関する考察
コンクリート工学年次論文報告集, Vol.33, No.2, pp.103-108, 2011 年
- 48) 佐藤あゆみ, 山田寛次, 石山智
高炉スラグ細骨材を用いたコンクリート打継ぎ界面の力学特性値向上に関する破面解析的考察
セメント・コンクリート論文集, No.64, pp.272-280, 2011 年
- 49) Ayumi Satoh, Kanji Yamada and Satoru Ishiyama
A discussion on major factors affecting crack path of concrete-to-concrete interfacial surfaces
Engineering Fracture Mechanics, Special Issue for Crack Path, Vol.77, pp.2168-2181, 2010 (Impact Factor: 4.406)
- 50) 佐藤あゆみ, 山田寛次, 石山智
高炉スラグ細骨材を用いたコンクリートの打継ぎ界面の力学特性値と破面特徴量との関係
コンクリート工学年次論文報告集, Vol.32, No.2, pp.55-60, 2010 年
- 51) 佐藤あゆみ, 山田寛次, 石山智
破面解析に基づく高さの確率密度関数を用いた新旧コンクリート界面における機械的性質の新しい評価指標
日本建築学会構造系論文集, 第 75 巻, 第 655 号, pp.1587-1594, 2010 年
- 52) 佐藤あゆみ, 山田寛次, 石山智
引張軟化曲線と引抜だぼモデルによる新旧コンクリート界面の強度と靱性の関係についての考察

日本建築学会構造系論文集, 第 74 卷, 第 637 号, pp.417-424, 2009 年

- 53) 佐藤あゆみ, 山田寛次, 石山智

打継ぎコンクリート界面の破壊エネルギーと破壊面積の関係

コンクリート工学年次論文報告集, Vol.31, No.2, pp.91-96, 2009 年

- 54) 佐藤あゆみ, 山田寛次, 石山智

鉛直打継ぎ面をもつコンクリート梁の断面内応力分布モデルの提案

コンクリート工学年次論文報告集, Vol.30, No.1, pp.399-404, 2008 年

B. 査読付き国際会議論文 (総数 18 編、内過去 5 年間 2 編、他掲載決定済み 0 編)

- 1) Ayumi Satoh and Kiyoshi Murakami

Strength of a Post-Installed Adhesive Anchor Filled with UHPFRC

Proceedings of 6th International Conference on Construction Materials (ConMat'20), on CD Rom 10 pages, 2020

- 2) Ayumi Satoh, Koji Takeda and Kiyoshi Murakami

Fracture process and strength of a post-installed adhesive anchor filled with UHPFRC

Proceedings of the 6th International Conference on CRACK PATHS (CP 2018), 2018

- 3) Ayumi Satoh, Miho Satoh and Kanji Yamada

Improvement of adhesion performance of mortar-repair interface with inducing crack path into repair

Proceedings of the 5th International Conference on "Crack Paths", pp.454-462, 2015

- 4) Miho Satoh, Kanji Yamada and Ayumi Satoh

Fractography-Based Discussion on Repair-Concrete Interface

Proceedings of 2nd International Conference on Sustainable Civil Engineering Structures and Construction Materials (SceScm 2014), on CD Rom 8 pages, 2014

- 5) Ayumi Satoh, Kazuhide Shinya, Kyohei Tashiro and Keitetsu Rokugo

A proposal on repair methods for freeze-thaw damaged concrete with least re-deterioration

Concrete Solutions 2014(5th International Conference on Concrete Repair), pp.109-114, 2014

- 6) Kanji Yamada, Ayumi Satoh and Miho Satoh

A new concept of repair-conscious concrete toward sustainability

Proceedings of international symposium on sustainability (Eco Crete 2014), on CD Rom 8 pages, 2014

- 7) Kanji Yamada, Ayumi Satoh, Satoru Ishiyama and Yasuji Shinohara

Enhancement of ductility of the interface between patched repair materials and concrete substrate

Proceedings of 1st international conference on concrete sustainability (ICCS-13), pp390-395, 2013

- 8) Ayumi Satoh, Kanji Yamada, Satoru Ishiyama

A Discussion on Mechanical Properties of Interface in Repaired Concrete Based on Analyses with New 2D Model

Proceedings of the 8th International Conference on Fracture Mechanics of Concrete, on CD-ROM 8pages, 2013

- 9) Ayumi Satoh, Kanji Yamada and Satoru Ishiyama
New box-counting method as interpretation of crack paths and mechanical properties of concrete with interface layer
Proceedings of the 4th International Conference on “Crack Paths”, 8pages, 2012
- 10) Ayumi Satoh, Kanji Yamada, Satoru Ishiyama, Takuma Homma and Yasuji Shinohara
Fractographic Discussion on Mechanical Properties of the Interface in Prism Specimens Repaired with Polymer Cement Mortar
Proceedings of the 4th Asian Concrete Federation International Conference, pp.1-4, 2010
- 11) Ayumi Satoh, Kanji Yamada, Satoru Ishiyama and Takuma Homma
Relation of roughness parameters and tension softening diagram of concrete-to-concrete interface
Proceedings of the 7th International Conference on Fracture Mechanics of Concrete, pp.1201-1207, 2010
- 12) Ayumi Satoh, Kanji Yamada and Satoru Ishiyama
A discussion on major factors affecting crack path of concrete-to-concrete interfacial surfaces
Proceedings of the International Conference on “Crack Paths” on CD-ROM 8pages, 2009
- 13) Ayumi Satoh, Kanji Yamada and Satoru Ishiyama
Discussion on relationship between fracture energy and fractured area of concrete-to-concrete surfaces
Proceedings of the 12th International Conference on Fracture, on CD-ROM 10pages, 2009
- 14) Ayumi Satoh, Kanji Yamada and Satoru Ishiyama
Characteristics of detached surface in placing joint of concrete revealed with EPMA analysis
Proceedings of the 3rd International Workshop on New Methods of Damage and Failure Analysis of Structural Parts, pp.17-23, 2008
- 15) Ayumi Satoh, Kanji Yamada and Satoru Ishiyama
A discussion on fracture energy of vertical joint in concrete
Proceedings of the 17th European Conference on Fracture, pp.1530-1537, 2008
- 16) Kanji Yamada, Ayumi Satoh and Satoru Ishiyama
Modeling of tension softening characteristics of vertical construction joint in concrete
Proceedings of the International Conference on Challenges for Civil Construction, pp.78-79, 2008
- 17) Kanji Yamada, Ayumi Satoh and Satoru Ishiyama
Evaluation of adhesion characteristics of joint in concrete by tension softening properties

Proceedings of the 6th International Conference on Fracture Mechanics of Concrete and Concrete Structures, pp.1753-1759, 2007

- 18) Kanji Yamada, Emi Kato, Ayumi Satoh and Satoru Ishiyama
Recycling of Wasted Bottle Glass Cullet as Fine Aggregate
Proceedings of the 2nd International fib Congress on Concrete, pp.1-9, 2006

C. レビュー論文

該当無し

D. 紀要

該当無し

E. 解説・研究報告等（解説0編、研究報告2編、総数2編）

- 1) 佐藤あゆみ, 山田寛次, 石山智
第42回（2014年度）セメント協会論文賞・受賞論文「EPMA分析に基づくコンクリートの鉛直打継ぎの界面処理に関する考察」
セメント・コンクリート, No.818, 4月号, pp.34-39, 2015年
- 2) 佐藤あゆみ
[海外だより] スイス連邦工科大学ローザンヌ校（EPFL）滞在記
コンクリート工学, Vol.51, No.10, pp.848-849, 2013年

(2) 学位論文

非均質性を考慮したコンクリートの破面解析の提案
秋田県立大学（2012年3月）

(3) 著書

該当無し

(4) 作品

該当無し

(5) 特許

A. 登録・公告特許

該当無し

B. 公開中及び出願中

該当無し

(6) 講演

A. 招待講演

国際会議

該当無し

国内会議(総数 1 件、内過去 5 年間 0 件)

- 1) EPMA 分析に基づくコンクリートの鉛直打継ぎの界面処理に関する考察
第 68 回セメント技術大会, 2014 年

B. 一般講演(総数 126 件)

- 1) 佐藤あゆみ, 濱崎ありさ, 武田浩二, 村上聖
熊本大学工学部 1 号館から採取したコンクリートに関する調査報告 その 2 構成
材料の各種分析
第 57 回 日本建築学会九州支部 研究発表会, 2018 年
- 2) 佐藤あゆみ, 坂上友紀, 御手洗駿, 武田浩二, 村上聖
接着系あと施工アンカーの引抜き耐力の算定方法に関する研究
第 56 回 日本建築学会九州支部 研究発表会, 2017 年

(7) 学会賞などの受賞

- 1) 熊本大学女性研究者奨励賞
熊本大学, 2023 年
- 2) 第 42 回セメント協会論文賞
(社)セメント協会, 2014 年
- 3) 若手優秀発表 (2013 年度建築学会大会)
(社)日本建築学会 材料施工委員会, 2013 年
- 4) 第 65 回セメント技術大会 優秀講演者賞
(社)セメント協会, 2011 年
- 5) 第 32 回コンクリート工学講演会 年次論文奨励賞
(社)日本コンクリート工学協会, 2010 年
- 6) 第 63 回セメント技術大会 優秀講演者賞
(社)セメント協会, 2009 年

(8) 研究助成等の取得状況

科学研究費補助金(代表5件、分担0件)

- 1) 種別：基盤研究(C), 代表, 金額：3,380 千円, 年度：2020—2022
- 2) 種別：若手研究(B), 代表, 金額：3,770 千円, 年度：2016—2019
- 3) 種別：若手研究(B), 代表, 金額：3,250 千円, 年度：2013—2015
- 4) 種別：特別研究員奨励費, 代表, 金額：1,200 千円, 年度：2012
- 5) 種別：特別研究員奨励費, 代表, 金額：2,100 千円, 年度：2009—2011

その他の研究助成(代表2件、分担0件)

- 1) (社) 日本コンクリート工学会九州支部研究専門委員, 金額：600 千円, 年度：2013—2014
- 2) 公益財団法人 LIXIL 住生活財団: 若手研究助成, 金額：250 千円, 年度：2013

II. 教育業績

(1) 教育歴

(過去 10 年間の代表的な授業担当科目および担当年度)

学部

鉄筋コンクリート構造 I, 2023 年～
鉄筋コンクリート構造 II, 2023 年～
構造材料設計演習, 2023 年～
建築材料実験, 2019 年～
建築材料演習, 2012～2018 年
鉄筋コンクリート構造演習, 2013～2018 年
工学基礎実験, 2018 年
建築構造力学演習 I, 2019 年～
建築構造力学演習第二, 2017～2018 年
数学演習 I, 2018 年
数学演習 II, 2019 年～
工学英語 I (2 年生科目), 2022 年～
工学英語 I (3 年生科目), 2014～2018 年
工学英語 II, 2019 年～2021 年

博士前期課程

鉄筋コンクリート構造特論, 2023 年～
材料破壊の力学, 2019～2022 年
建築材料学演習, 2016～2019 年

博士後期課程

高機能性材料設計論, 2023 年～

(過去 10 年間の学位取得の指導：課程の別(前期あるいは後期)、指導年度および学生数)

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
博士前期	9	7	8	5	3	8	13	6	2	2	3
博士後期	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1

(村上教授 (2022 まで)、武田准教授 (2019 まで) および山口助教 (2015 まで) との共同による)

(過去 10 年間の卒研生の指導：指導年度および学生数)

年度	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
卒研究生	17	10	14	13	26	20	12	5	4	6	10

(村上教授 (2022 まで)、武田准教授 (2019 まで) および山口助教 (2015 まで) との共同による)

(2) 教科書等の出版物

日本コンクリート工学会, 熊本地震に関する特別委員会
熊本地震に関する特別委員会報告書

コンクリート工学会, pp. 98-107, 2018

(3) 教育活動（過去 10 年間）

（教育活動での受賞など：資格審査対象者が主たる関与者である場合を対象）

- 1) 第 16 回優秀教育者賞（ティーチング・アワード），熊本大学工学部，2016 年
（その他の特記すべき事項）
- 1) 建築学教育プログラム教育改善ワーキンググループ（JABEE 対応）：2020 年～
- 2) 建築学科 JABEE 対応ワーキンググループ：2013～2015 年

III. その他の業績（過去 10 年間）

(1) 学内（所属機関内）活動

（委員会委員）

- 工学部 FD 委員会 委員, 2023 年
- 工学部 工学基礎教育小委員会 委員, 2022 年
- 工学部 工学部評価情報専門委員会 委員, 2019～2020 年
- 工学部 工場運営委員会 委員, 2021 年, 2023 年
- 工学部 防火委員会 委員, 2018 年
- 工学部 広報委員会 委員, 2013～2015 年, 2017～2018 年
- 工学部 学生支援委員会 委員, 2015～2017 年
- 先端科学研究部 男女共同参画推進委員会 委員, 2022～2023 年
- 自然科学研究科 男女共同参画推進委員会 委員, 2013～2017 年
- 自然科学研究科 広報委員会 委員, 2017～2018 年
- 自然科学研究科 広報委員会 委員, 2013～2015 年

(2) 学外（所属機関外）活動

A. 学会等における活動

- 1) （社）日本コンクリート工学会, 年次論文査読委員, 2020～2022 年
- 2) （社）日本コンクリート工学会, 代議員, 2018～2020 年
- 3) （社）日本コンクリート工学会, 熊本地震特別委員会委員, 2016～2018 年
- 4) （社）日本建築学, 図書委員会 文献抄録・第 2 部会委員, 2015～2016 年
- 5) （社）日本コンクリート工学会九州支部研究専門委員会, 委員長, 2013～2015 年
- 6) （社）日本建築学会九州支部, 材料・施工委員会委員, 2012 年～

B. 社会における活動

該当無し